

患者さんを守る。

どうしたら
患者さんにわかりやすく
伝えられるだろう

インプラント治療を
これから考えている方、
既に行ったが具合が悪い
または疑問点がある方
必見です!!

治療前にインプラントの 「リスク」を伝えたい。

インプラント治療無料説明会

2017年 10月 1日(日) 10:00~

会場：おざわクリニック(練馬インプラントセンター)

住所：東京都練馬区栄町29-1 青山堂ビル2F

最寄駅：西武池袋線「江古田駅」徒歩2分



~リスクを知り正しく理解していただきたい~

インプラントの「いいことも」「わるいことも」
お伝えするのが、インプラント手術をする者の
責任だと考えてます。

ですので、患者さんに包み隠さずお話ししたい。

主催：フォースネット株式会社

📞 お問い合わせ

03-3992-8686

席に限りがございますのでお早め
にお電話にてお申し込みください。

※ 場所が変更になる場合がございますので、
ご連絡先をお伝えください。

おざわ歯科医院院長
小澤 俊文 先生





おざわ歯科医院 院長 小澤俊文

日本大学歯学部 卒業
インプラントの基礎的研究にて歯学博士取得
大学病院にて口腔外科およびインプラントの臨床に13年携わった後に開業

- ◆ インディアナ大学歯学部インプラント科 客員講師
- ◆ ドイツ口腔インプラント学会 インプラントスペシャリスト医

知る。 Understanding

インプラント手術関連の重篤な医療トラブル調査

【調査期間】

2009年1月～2011年12月末までの3年間

【対象施設】

日本顎顔面インプラント学会認定74施設(79施設中)

【対象症例】

インプラント手術関連の重篤な医療トラブル症例

調査結果：●トラブル件数 421件 (以下トップ5)

1位	下歯槽神経損傷	117件 (27.8%)
2位	上顎洞内インプラント迷入	63件 (15%)
3位	上顎洞炎	61件 (14.5%)
4位	心身医学的障害	45件 (10.7%)
5位	オトガイ神経損傷	36件 (8.6%)

手術を受ける前に「リスクを知る」

手術に100%成功はありません

インプラントだけではなく、体の悪いところを治すためには誰もリスクを抱えています。インプラント手術の成功率は上あごが94～95%、下あごが97～98%と言われており、100本中5～6本は脱落する可能性があります。

自身の体にとってのリスクとは？どんなトラブルがあり、そのトラブルに早く気が付ける「目」があるか？その時「対処」できる力が果たして歯科医にあるのか？もしくは頼む連携先があるのか？それがリスクを回避するための重要なことです。

小さな変化を逃さない技術と経験、歯科と医科の連携ネットワークがあって初めてインプラントのリスクを下げる事ができるのです。

患者さんに知ってもらいたい！

インプラントの良い面・悪い面を説明します

インプラント治療がどのように進むのか知りたい！

インプラント治療のリスクについて知りたい！

インプラントのメリット・デメリットを知りたい！

費用や治療期間、治療後に何年使えるか知りたい！

どんどん質問をぶつけてください！

先生とよく話してインプラント治療を決めました。

私は以前違うクリニックで、下の歯のインプラントを2本入れたことがあります。しかし2年くらいしたある日、インプラントが「グラグラ」してきたのでインプラント治療を行ったクリニックに行きました。理由もはっきりしないまま、2本のインプラントは抜くことになりました。そして後日にインプラントを再度しましょう！と提案されましたが、もう怖くなってしまったので「通常の入歯をお願いします」と話す、担当の先生は急に機嫌が悪くなったのです。。

もうインプラントはこりごりと思いながら、歯科関連の仕事をしている息子に相談するとインプラントにはリスクがあるから、ちゃんとした先生に見てもらったほうが良いとの事で《小澤先生》を紹介してもらいました。

小澤先生はインプラント治療は良いものだが、リスクもあると丁寧に説明してくださいました。そこで信頼できる先生と感じた私は、小澤先生にインプラント治療をお願いする事にしました。必要な検査をしていくと糖尿病の疑いが出てきました。もしかしたらこれが原因でグラグラしまった可能性もあると。。

糖尿病の判断基準である数値が高いとインプラントは出来ない、としっかり言ってくださいました。それから6ヶ月ほどかかりましたが糖尿病の判断基準をクリアし、インプラント手術も無事成功しました。まだ5年しか経っていませんが、もちろん今でもしっかり噛めています。

インプラント治療をお考えの方には、「インプラントを入れる前も後も真剣に考えてくださる先生に手術してもらってください」とお伝えしたいです。

